

「施設の配置・間取り・外観」などを具体的に検討

神田まちづくりセンター建設進捗状況について

神田まちづくりセンター建設準備委員会は、一昨年の12月に「神田まちづくりセンター整備基本構想」を市長に提出いたしました。これをスタートとして、新しいセンターの建物が神田にとってよりよい施設となるよう協議を進めるにあたり、広い見識とあたたかい神田愛をお持ちの皆様と一緒に考えてゆくため、令和3年6月に「神田まちづくりセンター建設委員会」を設立しました。その後建設委員会理事会にて、のべ9回、市とも協議し具体的な施設の大きさや駐車場、配置等について大まかな構想を立てました。本年2月1日、市当局（市民協働部市民活躍課）と神田まちづくりセンター建設委員会理事会が今後の取り組みについて協議を行い、本年6月を目途に建物の配置、間取りなどについて作業を進めていくことになりました。令和4年度に実施設計に入り、令和6年度中の完成に向けて整備を進める方向が示されました。なお、建物については、平屋建て、場所は現施設同様南向きで神田山の眺望や町民グラウンドとの一体化を図る場所とし、駐車場は施設に隣接し、建物入口までの距離は可能な限り短くします。本体施設延べ床面積は西黒田まちづくりセンター程度、施設の配置、外観等、仕様については使い勝手が良く、神田らしいいいものを作っていくことになりました。具体的に建物の間取り、部屋の面積等を市と協議しながら進めてまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



神田通信力

編集

神田地区

まちづくり

協議会

(事務局)

神田まちづくり

センター

TEL62-7037



ふるさと創生会議が「人が輝く神田地域」を創造



神田地区の将来におけるまちづくりを総合的に考える会として平成31年4月より発足しました。大きな取り組み事項として、まず長浜南幼稚園の認定こども園化、次に神田まちづくりセンター新築、最後に（仮称）神田スマート IC 計画があげられます。どれも急務な課題で、市の担当部署との協議の結果、こども園化については、令和2年4月より「長浜南認定こども園」として開園しました。また、令和2年6月には「神田まちづくりセンター建設準備委員会」が発足し（現：「神田まちづくりセンター建設委員会」）現在、市担当部署と協議を進めております。さらに、（仮称）神田スマート IC については、令和3年8月国土交通省より新規準備段階調査に選定され、今後国の新規事業化の認定を目指して市担当部署が進められています。いよいよ神田地域の未来を具体的に考える段階になってきました。わたしたちの子や孫たちに残していきたい明るい希望ある神田を目指し未来におけたビジョンを構築していきたいと思えます。町民の皆さん神田がより良くなるように一緒に考え、行動していただき神田に住んでいてよかったと思える地域を創造してまいりましょう。ぜひともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

小さい事でも大丈夫!

「小さな相談窓口」開設中



この窓口では、町内の皆さんの暮らしに関する相談を受け付けています。例えば、「買い物に行きたいけど交通手段がなく困っている。」「最近、近所のおばあさんを見かけないので心配だ。」「子育てについて不安を抱えている。」等々みなさんの暮らしの中の困りごとで、「どうしたらいいのかしら?」という時は、「小さな相談窓口」に一度ご連絡ください。相談を伺いましたら関係機関とも連携し、適切なサービスの紹介や専門機関へおつなぎします。相談は神田まちづくりセンター（TEL62-7037）まで。なお、ご相談内容については、秘密厳守いたしますので、ご安心ください。

神田まちづくりセンターは
令和4年4月より
夜間・休館日管理人を配置します

現在、神田まちづくりセンターは夜間・休館日の使用に限り、利用者に自主管理で使用していただいておりますが、4月より夜間・休館日の利用につきましては管理人を配置し対応いたします。ただし、利用予約があった場合のみ配置いたしますので、夜間や休館日に利用したい場合の申し込みは利用日の1週間前までの申し込みを厳守願います。ちなみに利用予約のない夜間・休館日は管理人配置を致しませんので、御用のある方は開館日にお越しください。



名前も新たに 西川流「祥風会」

神田まちづくりセンター日本舞踊サークル湖州会さんが名前を新たに「祥風会」に改名されました。西川流師範西川香祥先生のご指導の下、今後本格的に西川流の踊りに力を入れていかれるということで、先日名古屋にあります西川千雅家元のお稽古をうけて来られました。めったとない機会に緊張感に包まれた時間でしたとのこと。当センターの中でもとても熱心に活動されているサークルの一つで、福祉施設等に出向きボランティア活動も積極的にされています。今後も祥風会の皆さんがご活躍されることをお祈りします。



プチ memo : 西川流は日本舞踊の五大流派の一つとよばれ、日舞界でも初期のころに誕生した流派です。最初に“西川流”が歴史に名をみせるのは、約300年前。初世西川仙蔵は能囃子方から歌舞伎の鳴物師になり、やがて踊りの振付師に転じ、宗家西川流を創設したといわれています。二世の時代、18世紀から19世紀にかけて、西川中は歌舞伎との深いかわりを持ちます。現在に伝わる「鷺娘」「吉原雀」「関の扉」などもその当時の作品です。そして四世の時代、高弟であった西川仁蔵は名古屋にわたり、別派をたて、名古屋西川流の家元として初世西川鯉座三郎をなおります。また兄弟弟子の芳次郎も宗家をはなれ、後に寿輔をなおり花柳流を興します。



フェイスブック
発信中!!



今シーズンは例年ない積雪でしたが、逆にそのおかげで神田山斜面には雪がたっぷり積もりました。連日市内外からたくさんの方が親子連れでソリ遊びに来てくれました。神田まちづくりセンターでは無料貸し出しソリを用意しました。今年地元の有志の方々「竹ソリ」を手作りしてくださり、プラスチックに比べ竹の方が良く滑ると大好評でした。神田地区まちづくり協議会フェイスブックページでは、神田山の情報や季節のできごとなどなど、随時更新しておりますので、ぜひ一度アクセスください。また、「いいね!」もお待ちしております。



神田地区まちづくり協議会



神田地区まちづくり協議会
LINE 公式アカウント開設!!
@717tiicp

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
QRコードをスキャンしてください



身近な地域の情報を発信!!
友だち募集中!!

LINE Official Account

神田地区まちづくり協議会
LINE 公式アカウント開設しました。
身近な情報や、イベント情報をリアルタイムで発信しますので、ぜひ左記の方法で友達追加よろしくお願ひします。
(操作方法がわからない方は神田まちづくりセンターまでお越しください)

神通力第34号令和4年1月1日号に掲載しました記事において訂正がありました。

■3 ページ目文化祭こども絵画コンクール
(正)銅賞 齋藤 真希さん(加田新町)
(誤)銅賞 齋藤 真希さん(加田西町)
間違いがあったことをお詫びするとともに、ここに訂正をさせていただきます。